

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

脳卒中患者における身体活動量と下肢筋厚との関連
1. 研究の対象および研究対象期間 2025年4月1日から2026年2月28日までに昭和医科大学藤が丘病院に脳卒中を発症した患者さん
2. 研究目的・方法 急性期病院の脳卒中患者さんに対する長期安静による体力低下を予防する必要性は非常に高いとされています。しかし、体力低下を予防するために有効な介入方法について、早期からのリハビリテーションが推奨されていますが、具体的方略は明らかになっていません。これまで、急性期病院入院中の脳卒中患者さんにおける身体機能変化の特徴として、筋量低下を認めますが、筋力の改善を認めることを、我々の研究で示してきました。しかしながら、急性期病院における活動状況の変化が身体機能にどのような影響を及ぼすのかが明らかになっていません。そこで、本研究の目的は、急性期病院入院中の患者さんに対して評価している下肢筋量と活動状況を解析し、関連を調べることにしました。
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者背景（性別、年齢、診断名、NIHSS、入院日、藤が丘病院退院日、藤が丘リハビリテーション病院退院日、転帰）、リハビリテーション実施状況（リハビリテーション開始日、リハビリテーション介入日数、介入単位数、リハビリテーション座位介入日、リハビリテーション立位開始日、リハビリテーション歩行開始日、病棟座位開始日、病棟車いす乗車開始日、病棟歩行開始日）、患者評価項目（評価日、運動麻痺評価、基本動作能力評価、日常生活動作能力評価、活動量評価、下肢周径、下肢筋厚）
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません。
6. 研究組織 研究責任者 昭和医科大学藤が丘病院リハビリテーション室 浜辺 峻弥

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤が丘病院リハビリテーション室

氏名：浜辺 峻弥

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30

電話番号：045-974-6310